

小貝川における水辺整備の取り組み
～小貝・鬼怒・利根水辺整備事業～
説明資料

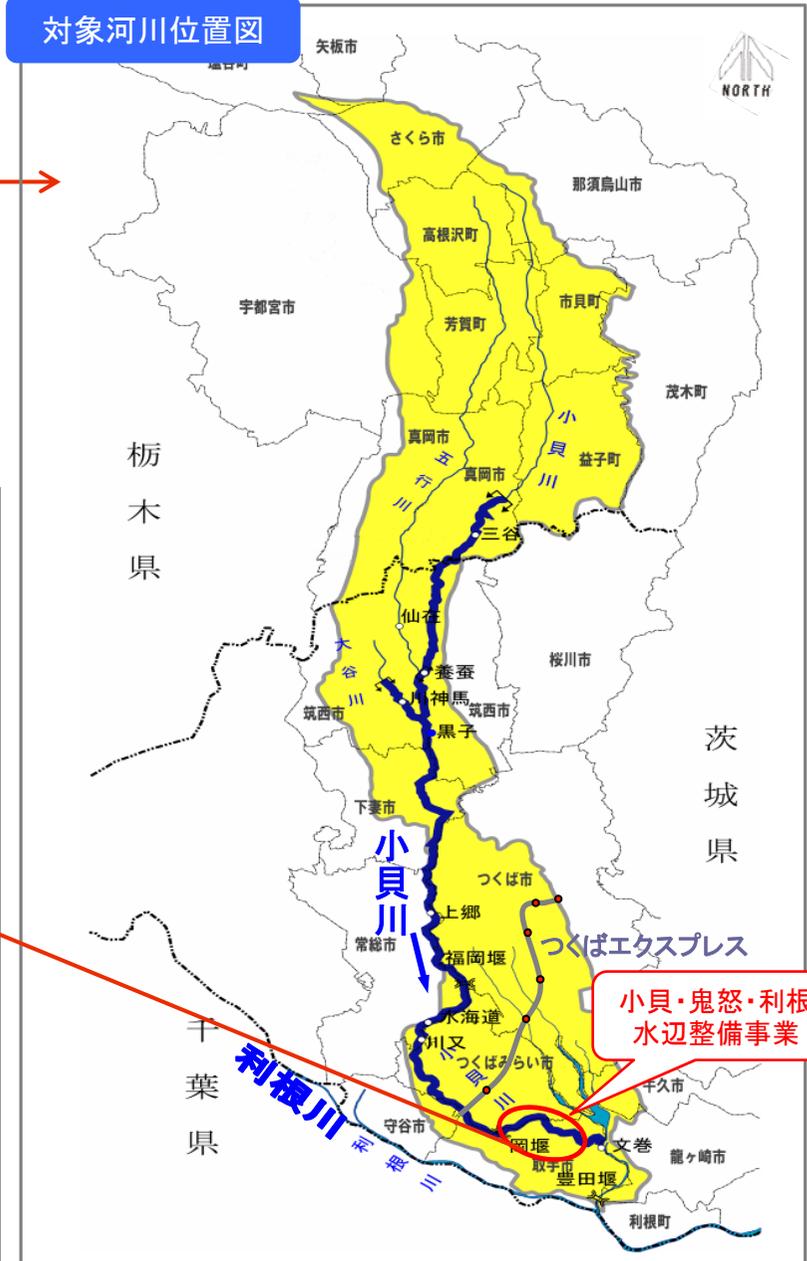
1. 整備箇所

整備箇所は、小貝川です。

広域図



対象河川位置図



整備区間

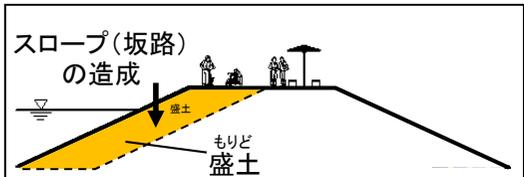


2. 目的と内容

目的: まちと水辺が融合した空間形成のための基盤を整備し、地域の活性化を図ります。

内容: 堤防へのもりど盛土により、スロープ(坂路)、管理用通路(散策路)、平場の整備を行いました。

【スロープ(坂路)】



【管理用通路(散策路)】

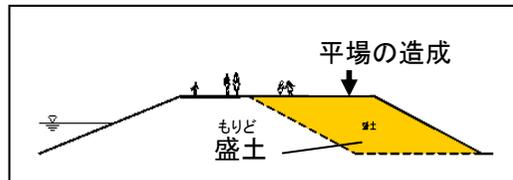


安全かつ快適に散歩やサイクリングができるスロープ(坂路)や管理用通路(散策路)の整備

※点線内が整備箇所



【平場】



安全で快適な利用ができる平場の整備



※点線内が整備箇所

3. 事業の効果

誰もが安全かつ快適に小貝川を利用しやすくなるとともに、市街地や利根川との周遊が可能な基盤が形成されました。

スロープ（坂路）

管理用通路（散策路）

平 場

整備前

通路が橋との交差点で遮断されており、連続して通行できませんでした。



管理用通路（散策路）が不連続のため、上下流の移動ができない区間がありました。



散策やサイクリングの休憩場所として気軽に利用できる場所がありませんでした。



整備後

スロープ（坂路）の整備により、橋との交差点も連続してかつ安全に通行できるようになりました。



※点線内が整備箇所

管理用通路（散策路）の整備により、連続してかつ安全に通行できるようになりました。



※点線内が整備箇所

平場の整備により、堤防上を安全で快適に利用できるようになりました。



※点線内が整備箇所